

令和8年度 第15回
南山本小学校区まちづくり協議会総会

議事録

令和8年5月31日(日)

●南山本小学校区まちづくり協議会(以下「まち協」という。)は、下記記載の通り定期総会を開催した。まち協規約第17条第2項に基づき、出席者数が過半数を超えているため、本総会は有効に成立した。なお、藤原篤義議長より、議事録作成人として「竹川可奈」、議事録署名人として「大塚守哉」「植田勇」の2名が指名され、総会を開始した。

1. 開催の日時及び場所

- (1) 日時 令和8年5月31日(日) 14時41分～15時37分
- (2) 場所 南山本小学校区集会所

2. 議事進行

- ・司会：増井 保彦
- ・議長：藤原 篤義
- ・議事録：竹川 可奈
- ・議事録署名委員：大塚 守哉、植田 勇

3. 総会成立

定数 36名 出席 23名 委任状 0名 (傍聴人：7名)
※規約に基づき出席者が過半数に達したため、本総会は有効に成立いたしました。

4. 議長

藤原 篤義

5. 決議事項

- 議案第1号 令和7年度 事業報告
- 議案第2号 令和7年度 決算報告及び会計監査の承認
- 議案第3号 令和8年度 役員選任
- 議案第4号 令和8年度 事業計画の承認
- 議案第5号 令和8年度 事業予算の承認
- 議案第6号 令和9年度 事業予定の承認

6. 議事の経過及び結果

(1) 決議事項

●議案第1号 令和7年度 事業報告

総会冊子に基づき、報告については記載の通りにて簡素化のため部会代表より簡潔に報告。

- ・子育て支援事業：ヘッジホッグクラブ (寺井)
- ・広報活動 (川本)
- ・青色防犯パトロール事業 (植田)
- ・AED：自動体外式除細動器の維持 (向井)
- ・無事旗掲揚 (向井)
- ・防災訓練 (藤原)
- ・ふれあいまつり事業 (古田)
- ・敬老祝寿会事業 (阿部)
- ・もちつき (古田)
- ・マルシェ (竹川)

●議案第2号 令和7年度 決算報告及び会計監査

- ・報告者：松村会計、杉本会計監査

<報告内容>

- ・決算報告：松村会計より、総会資料に基づき令和7年度の収支決算について読み上げ報告が行われた。
- ・監査報告：杉本会計監査より、交付金における各事業の執行および収支の状況について、いずれも適正に処理されている旨が報告された。

<質疑応答>

◇質問者（水本氏）

交付金の返還金が約50万円あるが、なぜこれだけの金額を返還しているのか。他に活用できる道はなかったのか。また、これによって次年度の予算枠（交付金額）が減額されることはないのか。

◆回答（松村会計）：八尾市からの交付金システムが変更となり、現在は各事業の具体的な予算申請に基づいて実施する仕組みとなっている。また、交付金に占める物品購入費の割合は「3割まで」と規定が設けられている。これらの要件を満たした上での余剰金については、ルールに基づき八尾市へ返還することとなっている。

◆回答補足（八尾市役所山本出張所・仲谷氏）：まち協の交付金は、毎年各事業の計画・必要性に応じて予算申請を行うものである。南山本地区は各事業を非常にバランスよく実施されている。したがって、前年度の返還金が多いことを理由に、次年度の事業予算枠（交付金）が減額されるようなことは一切ない。

◇質問者（水本氏）

今回の事業報告・計画において「わくわくプラザ」という団体が入っていないようだが、問題はなのか。

◆回答（藤原委員長）：わくわくプラザについては、「福祉委員会」の枠組みの中で活動している。そのため、まちづくり協議会としては、また別の様々な事業に対してしっかりと予算を組んで進めていきたいと考えている。

****第1号議案～第2号議案は原案のとおり、拍手にて可決・承認されました****

●議案第3号 令和8年度 役員の選任

藤原議長より、役員の任期（2年）について説明がなされた後、本年度の新任役員・委員が紹介され、今年度より新任の方より挨拶が行われた。

新任会計：森氏

新任委員：露原氏

●議案第4号 令和8年度 事業計画

藤原議長より、総会資料の事業計画（案）に基づき、各部会における今年度の活動計画について、要点を絞った簡潔な説明が行われた。

●議案第5号 令和8年度 事業予算

- ・報告者：森会計
- ・内容：総会資料に基づき、令和8年度の収支予算（案）の読み上げ報告が行われた。
- ・重要補足事項：本年度の交付金総額は2,118,000円（運営基本枠、事業提案枠）であり、そのうち「物品購入費」に充てられる割合は上限3割（規程）となる。この「3割ルール」を厳守して予算執行を行う必要があるため、各事業において物品の購入が発生する場合は、必ず事前に森会計へ相談・確認を行うことが強く要請された。

****第3号議案～第5号議案は原案のとおり、拍手にて可決・承認されました****

●議案第7号 令和9年度 事業予定

議長より、総会資料に基づき令和9年度（次年度）の見込みとなる事業予定（案）が上程された。

<質疑応答>

◇質問者（露原氏）：資料に記載されている「令和8年度の事業計画（案）」における各事業の参加予定人数が、「令和7年度の事業報告」の実績人数と比較して、かなり大きな乖離（ひらき）があるように見受けられるが、その根拠や見込みについて確認したい。

◆回答（各事業担当者）：今年度（令和8年度）の各主要事業における参加予定人数については、以下の通りの想定・見込みで計画している旨、それぞれの担当より回答がなされた。

- ・ふれあいまつり：約1,000人
- ・敬老祝寿会：約400人
- ・もちつき：約300人
- ・マルシェ：約1,000人

****第7号議案は原案のとおり、拍手にて可決・承認されました****

(2) 議長降壇

藤原議長：皆さまのご協力に感謝いたしまして本日の議案は全て終了します。

(3) 閉会

北田副委員長より閉会を宣し、15時37分に終了した。

上記の決定を明確にするため、議事録署名人において次に記名押印する。

令和 8 年 6 月 4 日

署名人（議長） 藤原 篤義

令和 8 年 6 月 4 日

署名人 大塚 守哉

令和 8 年 6 月 4 日

署名人 植田 勇